



皆んなで 伊坂ダムへ

昨年引き続き今年も会長の大任をお引き受けることになりました。平素は学校教育並びにPTA活動に多大の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年は、広報紙「しでの」の白鳥発行と「体力づくり」推進校の一年目と言う記念すべき年でありました。これを機会にPTA活動が一段と飛躍出来ることを願っております。さて、本年も各専門部の行事計画が総会でご承認頂きました様に、数多く計画されておりますので、一人でも多くの会員の皆様に参加して頂きPTA活動を盛り立てて頂きます様節にお願い申し上げます。



す。本年度も昨年同様、PTA活動の方針に向けて微力ですが一生懸命努力していく覚悟でございます。その為にも会員皆様の御協力と校長、教頭先生をはじめ諸先生方の御支援を頂き、よりよい教育環境の充実をめざしてまいります。と思っておりますので会員皆様の御指導、御鞭撻をお願い申し上げます。

PTA会長 広瀬達士

## 二年目を迎えて



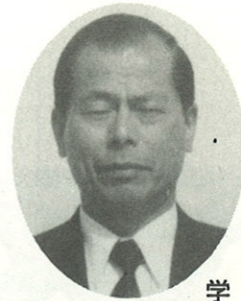
しでのの通信  
第101号  
羽津小 P・T・A  
編集発行  
発行所 羽津小学校

とじて保存して下さい

目次	二年目を迎えて	1
子供は主演者	.....	2
普通のことができる子	.....	2
先生紹介	.....	3
保険団体より	.....	6
はじめまして	.....	7
はじめて	.....	8
新入学によせて	.....	9
あなたにスポット	.....	9

# 子供は主演者

校長 水谷義郎



一年生の子の様子を見て、教室にはいった。

「なんできたの。」  
「先生は、おこるとこわい。」  
「いつから校長してるの。」  
「とし、いくつ。」  
「六十になるとやめるんやに。」  
「ファミコン持ってる。」  
「ぼく持ってるよ。三十分だけしかしないけど。」  
「ぼく、班長しているか、してないかわかる。」  
「Aくん、よくいじめるの。さっきわたし泣いてたん。」  
「あの子アホやに。」  
「おしっこがでそう。トイレにいかして。」  
めいめいがわれがちに、おたすね、ちょっと聞いて……などを矢つぎばやに投げかけてくる。ひとりの子が、動物を描いた絵をみせにきた。線がきで色がぬら

れていない。

「これ、なにかな。」  
「リス。」  
「リスは、白かったかな。」  
「ちがう。」  
「リスに色をぬってあげなよ。」  
「うん。」  
こんなやりとりをしていたら、みんながシーンとしてこちらを見つめていた。  
子供たちは、思い思いにマイペースでやっているようでも、他の子に関心をもっていて、全体の流れづくりに参加し乗っていく。それは、個性派のスターが、ユニークさを発揮しながら、全体としてひとつのドラマを構成し、喜びと感動を得ようとするのに似ている。さて、どういうご縁か再び羽津小学校でお世話になることになった。体力づくりの文部省指定研究校になって二年目、みなさんのご支援で舞台づくりは十分、子供たちがどのような体力づくりのドラマを展開したらよいのか、子供たちの気持ちを大切にしながら、しっかり考えなければならぬ。

# 普通のことができる子

教頭 山川太門



でも、きちんと整理して待っています。

これらは、みんな普通のことかもしれません。でも、私には、すごく新鮮なものに見えました。

「普通のこと」が普通に見えること、なんでもないこのことが、あの子達と接してきた私の目には、本当に価値のあることのように思えます。

普通のこと、普通に見えるのでは物たりなく、もともと大きな期待をかけるのは親ならだれでも願うことです。

しかし、「普通のこと」が普通に見えること」に、きちんと価値を認めてやるのが、子どもを育て、のばしていく上で非常に大事なことではないのかなと思います。

何年かぶりに普通の学校で勤務することになり、日頃、思っていることの一端を託して、挨拶といえます。

している事を、無下にセーブしてないでしょうか。  
子どもは、人に命令されず、価値のある行いをした時に、大きく進歩するものです。また、その時価値がないように思える行いも、後から価値が出たり、大きくなってからの基礎となることも、たくさんあります。大人の過干渉は、子どもに判断力をつけず、自立を遅らせます。  
ただ、明らかに良くない行いには、理由を十分納得させて、止めさせるようにしてください。

と、思います。  
次に生活面では、自覚をもって行動できる子になってほしいと思います。人に言われなくてもできる子、だからとけじめのない子、進んで行動できるやる気のある子に指導できたらと思います。

最後に健康面では、低学年のこの時期にしかできない遊びを、大いに外で楽しめる子になってほしいと思います。

# 先生紹介

(敬称略)



↑1年1組 岸本美智子



1年2組 安藤佳代子



1年3組 五十橋孝子



2年1組 伊藤恵子



2年2組 近藤英子



2年3組 市川ゆかり



3年1組 森文子

## 二年生の心構え

### 二年担任

二年生では、一年間のめあてとして、次のような事を学年で話しあいました。

まず学習面では、自分の考えをはっきり話せる子になってほしいと思います。そうなるためには、何でもきちんとした態度で聞いた受けとめたりしてくれる学級にならなければいけません。たとえ言ったことがまちがっていても、そのまちがいがから勉強がはじまるのだから、まちがいを大切なんだという雰囲気をつくれたらいい



6年4組  
大橋和弘



6年3組  
杉田仁司



6年2組  
田中朝子



6年1組  
坂野修一



専科  
藤田千香子



さくら組  
橋川紀子



さくら2組  
鈴木真理子



さくら1組  
黒田義彦



4年2組  
鈴木和夫



4年1組  
安田光男



3年3組  
立松和紘



3年2組  
若林正志



5年3組  
市川淳子



5年2組  
飯沼昌子



5年1組  
谷口快爾



4年3組  
前田多寿子

三年生になつての行動

三年担任

親や教師に、こと細かに手をかけられ育てられた一年生。学校に慣れ、学校の様子も多少理解し、又親を離れて行動しようとする芽生えのできた二年生。この様な時期を過ぎてきた子どもたちは、一段進歩するかのようには思考し行動します。例えは(一般的傾向)

心を育てよう

四年担任

毎日の子供達の姿を見ていると他人にきびしく、自分自身にはとてもあまいように感じます。友達にあやまち、失敗をなかなか許せないせい心の子、自分の無責任をたな上げ、また、自分の不正やあやまちを反省せず言いがれをしてしまう子が多いのが、とても残念です。人のいたみや悲しみのわかる子、友達にあやまちを許せる広い心の

高学年として

五年担任

「もう五年生なんだから」という言葉を口にしませんか。この言葉には、とらえ方によって考えさせられます。子ども達にとっては、四年生から一学年進級しただけです。それを「高学年だからしっかりしなさい」と言うのはどうでしょうか。しかし、学校での立場はやはり

最高学年として

六年担任

小学校の最高学年として、生活と学習の面について、次のようなことを願っております。生活面については、「当たり前」のことが、当たり前でできることに」ということ。つまり、挨拶をする・まじめに掃除をする・時間を守る等、私達が生活をする上には、たくさんルールがあります。が、これらを、拘束、束縛と感じず、当然のこととして身につけて

一、自分より友だちを大切にします。

二、問題行動をとる。

三、へりくつを言う。

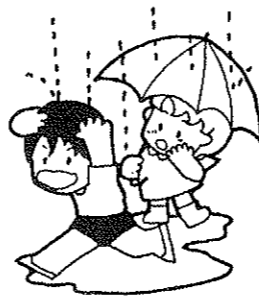
四、けがをよくする。

男女差を意識する、などです。ところが親御さんは「もう三年になったんだから」と突き離そうとします。普段から突き離されているのに慣れていない子どもは戸まどいます。個人差、家庭差があり、徐々に慣らししていくべきだと思います。一方では離し、ある面では離さないように子どもたちを見守っていくことが自主性への一歩だと考えています。

持ち主になつてほしいと願っています。

学問を身につけるには、得意不得意があり、勉強への努力が必要です。しかし、このことだけで良いというわけではありません。人として必要な道徳律、心を育てる教育を、社会も家庭も忘れてはいないでしょうか。

自我が芽生える四年生、今こそ心の教育を忘れずに学習と生活を通して指導して行きたいものです。



高学年としての態度をとってもらわないと困ります。「先生、どうしたらいいんですか?」という問いかけを少なくし、自分で判断し行動できるようにしてもらいたい。

また、六年生のいない時などは代わりにいるんな仕事を任せられます。集団登校などでは、班長として重い責任をはたさなくてはなりません。

この一年間で、責任感があり、進んで自分から行動できるようにそんな子どもになってもらいたいと願って指導していきたい。

いってほしいものです。そして、さらに一歩進んで、自分の方からなすべきことを見つけていくことができるようになってほしいと思います。

学習面については、小学校のまともとして、基礎的なことの徹底を図っていきたく思います。行事の多い一年間になりそうですが、一時間一時間の授業を大切にし、子供達にも、これまで以上の努力を期待します。私達教師も、さらに厳しい態度で臨む覚悟であります。

四月、全くの〃0〃から出発し、一ヶ月が過ぎようとしています。数々の試行錯誤し、各先生方をはじめ、ご父兄様にも、ご迷惑をかけたかと思えます。またこれからは、そのようなことが多々あるかと思いますが、そんな折には、一言でも助言下されば幸いです。がんばってまいりますから、これからもよろしくお願ひします。

若林 正志

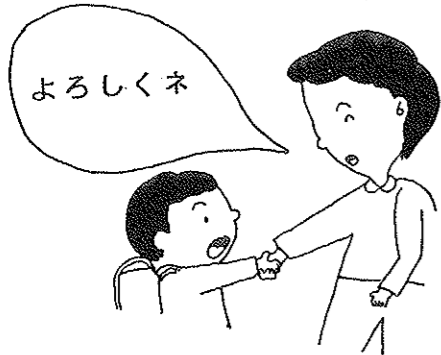
この度の異動で、中部東小より転任してまいりました。新しい職場・地域に期待し、反面一抹の不安を抱いてまいりましたが、明るく素直な子供達と温かい職場の先生方に囲まれ、今では、すっかり羽津小の一員としてとけ込むことができました。着実な一日、一日が刻まれるよう頑張りたいと思ひます。

近藤 英子

はじめまして  
(新任先生紹介)  
森 文子

このたびの異動で本校にお世話になることになりました。校庭の周りに植えられている桜や松の木々、北に志匠神社、そして万古の工場等々、昔の伝統と近代文化の恵まれた中で勉強ができる羽津っ子は幸せだと思ひます。精一杯頑張りたいと思ひます。

森 文子



学年クラス別生徒数表

学年 クラス	児童数			担任
	男	女	計	
1-1	14	16	30	岸本 藤 安 十 五 藤 伊 藤 近 藤 市 川 森 川
	14	14	28	
	15	14	29	
2-1	15	15	30	林 松 立 田 安 和 鈴 木 前 田 谷 口 飯 沼 市 川 坂 野 田 中 杉 田 大 橋 黒 田 鈴 木
	15	15	30	
	14	15	29	
3-1	19	17	36	若 立 安 鈴 木 前 田 谷 飯 沼 市 川 坂 野 田 中 杉 田 大 橋 黒 田 鈴 木
	19	16	35	
	19	16	35	
4-1	23	20	43	前 田 谷 口 飯 沼 市 川 坂 野 田 中 杉 田 大 橋 黒 田 鈴 木
	22	19	41	
	22	19	41	
5-1	12	21	33	飯 沼 市 川 坂 野 田 中 杉 田 大 橋 黒 田 鈴 木
	12	21	33	
	11	21	32	
6-1	21	16	37	飯 沼 市 川 坂 野 田 中 杉 田 大 橋 黒 田 鈴 木
	19	17	36	
	20	16	36	
さくら	3	3	3	飯 沼 市 川 坂 野 田 中 杉 田 大 橋 黒 田 鈴 木
	2	2	4	

このたびの異動で羽津小学校にお世話になることになりました。その第一印象として、のびのびと元気のある子供の姿が目につきました。伝統のある本校で微力ではありますが全力でがんばりたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

大橋 和弘

「お早ようございます。」さわやかな声に迎えられ、校門をくぐった時、今日から羽津小学校の一員なのだと感じさせられました。子ども達の話に耳を傾けながら心身ともに健康で楽しい学校生活がおくれるように、努めてまいります。

松田 悦代

今春より、緑の木々に囲まれた本校でお世話になっております。朝、出勤してくると、運動場では、元気いっぱいの子ども達が遊んでいる。「おはよう。」と声をかけてくれる子も多し。そんな、明るく伸び伸びとした羽津っ子達とともに、精一杯がんばります。

前田 多寿子

歴史と伝統を誇る羽津小学校での初日、六年生の子が「おはようございます。」としてくれたさわやかなあいさつ。クラブ、委員会に関わっている子達も、ずっと以前から知っているかのように気軽に話しかけてくる。今、本校のそんなあたたかい雰囲気を感じている。

飯沼 昌子



用務 時村 孝子



事務 脇谷 仁美



保健 松田 悦代



専科 斎藤 庄子



給食 伊藤 広子



給食 白石 せき子



給食 荒木 陽子



給食 佐藤 育子

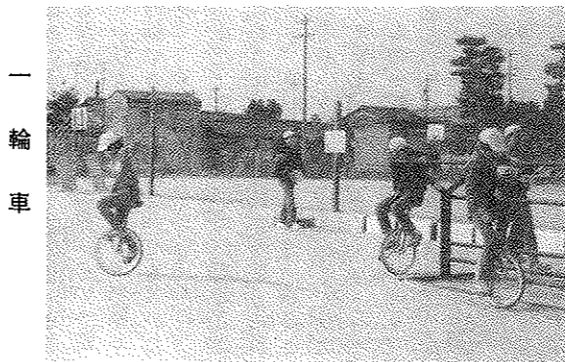
PTA 保健団体より

加藤 已善

日頃はPTA 保険団体に御協力下さいまして誠にありがとうございます。お陰をもちまして、保険団体も、学校の教育環境の充実に答える事が出来まして、保険代表並びに保険委員さんの、日々の御協力のお陰と感謝しています。保険団体の収益は、学校施設の充実、例えば運動場の整備、体育設備の充実、一輪車の購入、図書購入、教育研修への補助等、いろいろの面に活用させていただいています。又、保険委員さんの方々は、お金を扱うと言う事で一番責任の重いPTAの中で重要な仕事です。その為にお金の保管等、いろいろ心配される事が多いと思ひますので、委員さんの各家庭への集金時における事故、家庭での保管、学校へ持って来る時等の事故に對して、保険にはいる事にさせていだきましたので、今後共一層の用心をされまして保険業務に御協力下さいます様にお願い致します。



お願い致します。



一輪車



アスレチック



# みどりの広場 年間計画 昭和61年度

領域	月 日	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	関 連
		11, 18, 25	2, 9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	4, 11, 18	5, 12, 19 26	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20	
A 体育的 活動	わんぱく タイム	4/25 第1回 ☆	5/23 第2回 ☆	6/27 第3回 ☆			10/31 第4回 ☆	11/28 第5回 ☆		1/30 第6回 ☆	2/27 第7回 ☆	3/13 第8回 ☆	体育 実践 指導部
	その他		5/9 小運動会 3時間 <5/29,16>					11/7(低) 8(高) なわとび集会 (1)	12/5(低) 6(高) なわとび集会 (2)		2/20 マラソン大会		体育 実践 指導部
B 学芸的 活動				6/20 観劇会			10/17 朗読集会	11/14 音楽集会		1/9,16 かるたづくり 1/23(高) 24(低) かるた大会 ☆			視聴覚 音楽 図書
	万 古 陶 芸 製 作 2時間(学級の時間の中で適宜)												図工
C 保健 安全的 活動			6/16 歯みがき タイム			9/15 交通安全 指導 (安全の本 使用)							保健委
	D 勤労 生産的 活動				7/11 草とり集会	9/12, 19 石拾い集会			12/12 落ち葉 拾い 集会				美化委
一 人 一 鉢 運 動 2時間(学級の時間の中で適宜)												理科 栽培委	
学級の 時間	4/18 3,4年	5/2,16 <教科ふり かえ> 5/30 1~5年生	6/6 歯みがき タイム 6/13	7/4	9/5 交通安全 指導	10/3	11/21		1/9,16 かるたづくり			3/6	担 任
備 考	4/11 校内 写生大会 4/18 1,6年 2,5年 対面式	5/16 家庭訪問 5/29-30 6年生 修学旅行	6/5 授業参観 (低) 6/12 授業参観 (高)	7/18 連絡表 渡し	9/26 運動会 全体練習	10/10 体育の日 10/24 5年生 クリーン スクール		12/19 連絡表 渡し		2/18 クラブ発表会 2/20 授業参観		3/20 卒業式	

おしらせ  
プール開きが6月16日に  
予定されています。  
(水着の準備はいいですか?)

昭和六十一年度PTA総会が、四月十九日(土)に行われました。授業参観後の総会でもあり多数出席され、会長、学校長の挨拶に始まり、総会次第に基づいて、事業報告、活動方針等 慎重に検討され無事終了しました。

## PTA総会報告